

二階経済産業大臣談話

柏崎刈羽原子力発電所の再開に向けて

平成21年2月13日

1. 平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震によって、東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所は、現在も全号機が停止しています。
2. 当該地震において、同発電所における「止める」、「冷やす」、「閉じこめる」の安全機能は確保されましたが、想定を上回り大きく揺れたことから、経済産業省としては、同発電所全号機に関し、
 - ①建屋、設備・機器等が、今回の地震により影響を受けたか
 - ②平成18年策定の原子力安全委員会の「新耐震設計審査指針」に基づき、耐震安全性を確認するにあたって想定すべき基準地震動の下でも設備の安全性が維持されるかとの視点から、専門家の御意見を伺いつつ安全確認に取り組んでいるところです。
3. 本日、同発電所7号機に関しまして、「中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会(委員長:班目春樹東京大学大学院教授)」の場で専門家に最終的に確認をいただいたことを踏まえ、経済産業省といたしましては、その起動につき、安全上の問題はないものと判断いたしました。引き続き、他の号機につきましても、安全確認作業を進めてまいります。
4. もとより、原子力発電の推進は、徹底した安全の確保が大前提です。今後とも厳格な安全確保を進めてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

原子力安全・保安院企画調整課 加藤、中野

電話: 03-3501-1568 (直通)